２　断熱改修（断熱材・断熱パネルによる改修）

|  |  |
| --- | --- |
| 床天井屋根 | 少なくとも１の居室の外気に接した床全面、天井全面、または屋根全面を施工するもので、改修後の断熱材の熱抵抗値が基準※で規定　されたもの以上であること。全面改修の場合、全居室を含む外気に接した全ての面を施工する　ものとする。※ガルバリウム鋼板などの断熱性能を有した鋼板による屋根のカバー工法は対象外となります。 |
| 外壁 | 少なくとも１の居室の外気に接した全ての壁を施工するもので、　改修後の断熱材の熱抵抗値が基準※で規定されたもの以上である　こと。全面改修の場合、全居室を含む外気に接した全ての壁を施工する　ものとする。 |

※基準…住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次　エネルギー消費量に関する基準（令和4年国土交通省告示第1105号）



**必要書類**★印は所沢市のホームページからダウンロードできます

**１　申請時（工事着工前）**

1. 所沢市スマートハウス化推進補助金交付申請書（家庭用）【様式第1号】★
2. 事業計画書★
3. 補助対象経費の見積書の写し（機器費・工事費、製品名等、内訳が分かるもの）
4. 事業内容が確認できる契約書の写し
5. 施工箇所の施工前の現況カラー写真
6. 対象箇所の施工図面（物件の平面図、立面図等）
7. 部材の性能を証する書類（カタログ等）の写し
8. チェックリスト【≪エコリフォーム用≫申請時】★

⑨その他、必要に応じて提出する書類

(ア)申請者以外の建物所有者または共有名義人がいる場合

・建物所有者共有名義人同意書【別紙1-1号】★

（建物所有者と共有名義人が別人の場合は、それぞれ必要。）

(イ)三世代同居の加算措置の適用を受ける場合

・三世代の同居（18歳未満の子と同居） 及び 続柄が確認できる書類（住民票原本（※） 及び 【別紙1-2号】）★

※3カ月以内に取得したものに限ります。

※性的少数者の方で「所沢市パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明カード」の交付を受けた方はカードの写しも必要です。

(ウ)再生可能エネルギー比率50％以上の電力プランを利用している場合

・契約している電力の再生可能エネルギー比率が分かる書類

（直近の電気料金請求書の写し 及び 比率の表示がある書類の写し）

**2　実績報告時（工事完了・引渡後）**

① 所沢市スマートハウス化推進補助金実績報告書兼請求書（家庭用）【様式第11号】★

② 領収書等の写し（宛名、社判の押印があり、工事費を受領したことが分かるもの）

※金融機関等への振込依頼書は不可。

※領収日が令和7年3月21日(金)までのものに限る。

③ 施工中・後のカラー写真（施工箇所全て）

④ 対象要件の製品が施工されたことが分かる書類（納品書、出荷証明書、保証書、　施工完了報告書などの写しで、施主名又は住所、型番、品名、寸法等が分るもの）

⑤ チェックリスト【≪エコリフォーム用≫実績報告・請求用】★

**工事着工前（申請時）の手続き**

|  |  |
| --- | --- |
| 必要な書類 | 書類作成上の注意 |
| ①所沢市スマートハウス化推進補助金交付申請書【様式第１号】 | ・申請書への押印は不要ですが、記載内容を修正する場合は該当箇所に必ず訂正印（朱肉を使うタイプの印鑑）をお願いいたします。・交付申請額をご記入ください。訂正不可・振込先は申請者の口座としてください。・**消せるボールペンは使用できません。** |
| ②事業計画書 | ・記入漏れがないようお書きください。・見積書と対応させ、分かりやすく整理してお書きください。 |
| ③事業内容が確認できる見積書**(契約書と金額が一致したもの)** | ・発行元（工事施工者等）の社判が必要です。・見積書に施工する製品名と施工する面積（㎡）、および施工する断熱材の厚みを**必ず**記してください。 |
| ④事業内容が確認できる契約書**(見積書と金額が一致したもの)** | ・契約者は申請者と一致することが必須です。（契約者が連名で申請者が含まれている場合は可）・契約者と工事施工者双方の押印が必要です。・工期や金額、施工場所が分かるような契約書をご用意ください。・請書の場合、注文書もセットでご準備ください。・着工日が変更になり、記載された着工日が申請日より前になっている場合は、変更契約を結ぶ、施工業者の訂正印で訂正、工程表を作成（施工業者が発行）のいずれかの方法で実際の着工日をお示しください。 |
| ⑤施工箇所の施工前の現況　写真 | ・改修部が分かるように、障害物がない状態で１面ごとに撮影してください。・カラーでご用意ください。 |
| ⑥対象箇所の施工図面 （物件の平面図、立面図等） | ・施工場所が分かるよう、蛍光ペン等で示してください。・施工面積が分かる物をご準備ください。 |
| ⑦部材の性能を証する書類（カタログ等の写し） | ・使用材料が指定の仕様・性能を備えていることが分かる資料を必ずご用意ください。（熱伝導率の分かる資料） |
| **必要に応じてご提出をお願いいたします。** |
| ●建物所有者共同名義人 同意書【別紙1-1号】 | ・申請者以外の建物所有者 または 共有の名義人がいる場合はご提出ください。 |
| ●三世代の同居及び続柄が　確認できる書類（３か月以内に取得したもの） | ・住民票の写し（原本）・世帯構成員の続柄に関する届出【別紙1-2号】※性的少数者の方で、「所沢市パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明カード」の交付を受けた方はカードの写し |
| ●契約している電力プランの再生可能エネルギー比率が分かる書類 | ・直近の電気料金請求書の写し・再生可能エネルギー比率の表示がある書類の写し |

**工事後（実績報告）の手続き**

|  |  |
| --- | --- |
| 必要な書類 | 書類作成上の注意 |
| ①所沢市スマートハウス化　推進補助金実績報告書兼　請求書【様式第11号】 | ・申請書への押印は不要ですが、記載内容を修正する場合は該当箇所に必ず訂正印（朱肉を使うタイプの印鑑）をお願いいたします。・通知書に記された日付・番号・交付決定額をお書きください。　訂正不可 |
| ②領収書の写し | ・発行元の社判が必要です。・宛名は申請者としてください。・契約書の金額と領収書の金額が何らかの理由で異なる場合は、但し書きに「所沢市スマートハウス化推進補助対象工事費\○○○○（税抜）を含む」など補助対象工事に要する費用が　含まれていることが分かるように記載してください。（国の補助金が差し引かれた額をお支払いした場合は、国の補助金額が分かる書類等を添付してください。） |
| ③工事中・後の写真　 | ・工事前の写真と同一のアングル・順番での撮影をして、分かり易くまとめてください。・計画図面、見積書等の番号や符号と対応させてください。・施工中に断熱材の厚さが分かる写真を必ずお撮りください。 |
| ④対象要件の製品が施工されたことが分かる書類 | ・対象要件の製品を使用した改修が申請者の住宅で実施されたかを確認しています。現場名、現場住所、現場に使用した材料の商品名や型番、量、寸法等の全てが明記されたものをご提出ください。 |

申請時の　　　　　　　　【断熱改修編】



マンションなどの集合住宅にお住まいの方は、個人による改修が認められているか、　あらかじめご確認をお願いいたします。個人による改修が認められていることを確認　するため、管理組合等の同意書をご提出いただく場合がございますので、ご了承くだ　さい。



　断熱改修で対象となる箇所は、戸建て・集合住宅ともに外気に接した箇所のみです。

　そのため、マンションなどの集合住宅では外気に面していない床や天井等は対象外と　なります。

戸建てについてはP.1の図をご確認ください。

見積書に製品名、施工面積、施工する断熱材の厚みを必ずご記載ください。

　施工中の写真では、断熱材の厚みが分かる写真（定規を当てる、など）をご提出くだ　　さい。

すべての項目において、中古品または自作品は補助対象外です。

【その他】

　申請は原則工事着工30日前までの申請となります。

書類に不足・不備等があった場合は、お電話にてご連絡することがございます。申請書のお電話番号は、日中連絡が取れるご連絡先をご記入ください。また、お手元に控えを保管していただく、電話番号(04-2998-9133) マチごとエコタウン推進課をご登録いただく、などされますとご申請内容の確認が順調に進められて便利です。

　　**連絡がつかず書類不備等の申請条件が揃わずに、工事が開始してしまった場合は補助金をお出しすることができません。**あらかじめご承知おきください。

　補助対象工事を完了した日から３０日以内又は令和７年３月２１日（金）のいずれか早い日 までに実績報告をご提出いただく必要があります。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 課長 | 主幹 | リーダー | 担当 |  | 交付種別 | 所管課受理欄 |
|  |  |  |  |  | 交付 ／ 不交付不交付理由 |  |
| 決裁年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |  |
| 情報公開 | 条例第7条第2号該当により一部非公開 |  |

様式第１号

所沢市スマートハウス化推進補助金交付申請書（家庭用）

　　年　　月　　日

（宛先）所沢市長

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 | 郵便番号 |
|  |
| 氏名 | ふりがな |
|  |
| 電話番号 |  |
| Ｅメール |  |

所沢市スマートハウス化推進補助金交付要綱第５条の規定に基づき、次のとおり補助金の交付を申請します。本申請に伴い、申請者の住所及び市税納入状況について確認することを承諾します。

１　申請の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 交付申請額**（※加算を含む。）** | 　　　　　　　　　　　　,０００　　　　　円 |
| 補助対象項目の種類（実施するものにチェックしてください。） | □ 開口部の断熱改修（外窓交換　／　内窓設置　／　窓ガラス交換　／　玄関ドアの交換） |
| □ 断熱改修　（　床　／　壁　／　天井・屋根　） |
| □ 屋根の遮熱塗装 |
| □ 節水型トイレ（他の補助対象項目と合わせて実施する場合に限る。） |
| □ 高断熱浴槽（他の補助対象項目と合わせて実施する場合に限る。） |
| 加算措置の該当の有無 | 三世代同居  | 該当 ／ 非該当 | 18歳未満を含む三世代が同居し、日常生活を営んでいる場合、「２　交付申請額の内訳」の合計額の10％が加算されます。 |
| 小規模事業者の利用 | 該当 ／ 非該当 | 所沢市の認める「小規模事業者」が施工した場合、「２　交付申請額の内訳」の合計額の3％が加算されます。 |
| 環境負荷の少ない電力プラン利用 | 該当 ／ 非該当 | 再生可能エネルギー比率50％以上の電力プランを利用している場合、「２　交付申請額の内訳」の合計額の20％が加算されます。 |

２　交付申請額の内訳

|  |  |
| --- | --- |
| 補助対象項目の種類 | 交付申請額（円）（千円未満切捨て） |
| エコリフォーム | 開口部の断熱改修 |  |
| 断熱改修 |  |
| 屋根の遮熱塗装 |  |
| 節水型トイレ |  |
| 高断熱浴槽 |  |
| 合　　計（合算で上限30万円） |  |

|  |
| --- |
| ■加算措置の適用を受ける場合の交付申請額（加算措置が該当する場合のみ記述してください。） |
| 「２　交付申請額の内訳」における交付申請額の合計 ･･･① | 　　　　　　　　　　　　　円 |
| 加算額の合計　･･･②・三世代同居※１　①×0.1・小規模事業者の利用　①×0.03・環境負荷の少ない電力プラン利用※2　①×0.2 | 　　　　　　　　　　　　　円※3 |
| 加算後の交付申請額（①＋②） | 　　　　　　　　　　　　　円※3 |

※１ 三世代が同居していることを証する書類（住民票等）の添付が必要です。

※２ 再エネ比率50％以上の電力プランを使用していることを証する書類（直近の電気料金請求書等）の添付が必要です。

※３ 千円未満切捨てです。

３　振込口座（**申請者名義の口座をご記入ください。**）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | 支店名 |  | 本店・支店出張所・支所 |
| 預金種別 | □ 普通　　　 □ 当座 | 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  |
| 口座名義人 | ふりがな |
|  |

４　申請手続の委任

申請手続を本人又は同一世帯以外の方に委任する場合に、ご記入ください。

|  |
| --- |
| 代理人 |
| 住所 |  |
| ふりがな |  |
| 代理人氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| Ｅメール |  |

法人その他の団体にあっては、事務所又は事業所の所在地、名称及び担当者の氏名を記入してください。

私は、上記の者を代理人として、補助金の申請に係る手続について、委任します。

申請者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |

|  |
| --- |
| **事業計画書【床の断熱改修】** |
| ■断熱改修の面積※小数第三位以下切捨て※見積書記載の施工面積 | 床 | （部分施工）※1居室単位 |  | ㎡ |
| （全面施工） |  | ㎡ |
| ■断熱性能 | 商品名 |  |
| メーカー名 |  |
| 断熱材の種類 |  |
| 熱伝導率 |  | W/ｍ・K |
| ■断熱材の熱抵抗値の基準値 | 住宅の種類 | 断熱材の施工方法 | 部位 | 熱抵抗の基準値 |
| □鉄筋コンクリート造 | □外断熱工法 | □外気に接する部分 | 3.2 |
| □その他の部分 | 1.8 |
| □内断熱工法または両面断熱工法 | □外気に接する部分 | 2.3 |
| □その他の部分 | 1.3 |
| □木造 | □充填断熱工法 | □外気に接する部分 | 3.3 |
| □その他の部分 | 2.2 |
| □外張断熱工法または内張断熱工法 | □外気に接する部分 | 2.5 |
| □その他 |  |
| □枠組壁工法 | □充填断熱工法 | □外気に接する部分 | 3.1 |
| □その他の部分 | 2.0 |
| □外張断熱工法または内張断熱工法 | □外気に接する部分 | 2.5 |
| □その他の部分 |  |
| □鉄骨造 | □外張断熱工法または内張断熱工法 | □外気に接する部分 | 2.5 |
| □その他の部分 |  |
| ■断熱材の厚さ（㎜）（熱抵抗の基準値×使用する断熱材の熱伝導率×1000） | 必要な断熱材の厚さ | 導入する断熱材の厚さ |
| 左の計算式をもとに記入してください |
| 　　　（㎜） | （㎜） |
| ■工事期間 | 年　　　月　　　日　　～　　　年　　　月　　　日 |
| 交付申請額※千円未満切り捨て | □　全面施工 | 60,000円 | **（一律）** |
| □　部分施工 | 円 | 施工面積（㎡）×1,000円**（限度額6万円）** |

|  |
| --- |
| **事業計画書【壁の断熱改修】** |
| ■断熱改修の面積※小数第三位以下切捨て※見積書記載の施工面積 | 壁 | （部分施工）※1居室単位 |  | ㎡ |
| （全面施工）※全階層施工 |  | ㎡ |
| ■断熱性能 | 商品名 | 　 |
| メーカー名 | 　 |
| 断熱材の種類 | 　 |
| 熱伝導率 |  | W/ｍ・K |
| ■断熱材の熱抵抗値の基準値 | 住宅の種類 | 断熱材の施工方法 | 熱抵抗の基準値 |
| □鉄筋コンクリート造 | □外断熱工法 | 1.8 |
| □内断熱工法又は両面断熱工法 | 2.7 |
| □木造 | □充断熱工法 | 2.2 |
| □外張断熱工法 又は 内張断熱工法 | 1.7 |
| □枠組壁工法 | □充填断熱工法 | 2.3 |
| □外張断熱工法又は 内張断熱工法 | 1.7 |
| □鉄骨造 | □外張断熱工法又は 内張断熱工法 | 1.7 |
| ■断熱材の厚さ（㎜）（熱抵抗の基準値×使用する断熱材の熱伝導率×1000） | 必要な断熱材の厚さ | 導入する断熱材の厚さ |
| 左の計算式をもとに記入してください |
| （㎜） | （㎜） |
| ■工事期間 | 年　　月　　日　　　　　～　　　　年　　月　　日 |
|  |
| 交付申請額※千円未満切り捨て | □　全面施工 | 100,000円 | **（一律）** |
| □　部分施工 | 円 | 施工面積（㎡）×1,000円**（限度額10万円）** |

|  |
| --- |
| **事業計画書【天井・屋根の断熱改修】** |
| ■断熱改修の面積※小数第三位以下切捨て※見積書記載の施工面積 | 天井・屋根 | （部分施工）※1居室単位 |  | ㎡ |
| （全面施工） |  | ㎡ |
| ■断熱性能 | 商品名 | 　 |
| メーカー名 | 　 |
| 断熱材の種類 | 　 |
| 熱伝導率 |  | W/ｍ・K |
| ■断熱材の熱抵抗値の基準値 | 住宅の種類 | 断熱材の施工方法 | 熱抵抗の基準値 |
| □鉄筋コンクリート造 | □外断熱工法 | 6.1 |
| □内断熱工法 | 5.4 |
| □両断熱方法 | 4.0 |
| □木造 | □充填断熱工法 | □屋根 | 4.6 |
| □天井 | 4.0 |
| □外張断熱工法 又は内張断熱工法 | 4.0 |
| □枠組壁工法 | □充填断熱工法 | □屋根 | 4.6 |
| □天井 | 4.0 |
| □外張断熱工法 又は内張断熱工法 | 4.0 |
| □鉄骨造 | □外張断熱工法 又は内張断熱工法 | 4.0 |
| ■断熱材の厚さ（㎜）（熱抵抗の基準値×使用する断熱材の熱伝導率×1000） | 必要な断熱材の厚さ | 導入する断熱材の厚さ |
| 左の計算式をもとに記入してください |
| （㎜） | （㎜） |
| ■工事期間 | 年　　月　　日　　　　　～　　　　年　　月　　日 |
|  |
| 交付申請額※千円未満切り捨て | 　　円 | 施工面積×400円 |

|  |
| --- |
| 施工写真（カラー） |
|  |  |  |
|  | **改修前**写真（カラー）添付 | **改修前** |
|  | 工事場所例：１階　　 |
|  |
|  | **改修中**写真（カラー）添付**断熱材の厚さがわかるように定規等を当てて撮影してください。** | **改修中** |
|  |  |
|  |
|  | **改修後**写真（カラー）添付 | **改修後** |
|  |  |
|  |

カラー写真のご提出はこちらの台紙に貼り付けせず、PCでの印刷等でも問題ありません。

※どの箇所のお写真かわかるようにご提出ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **《事前申請時》エコリフォーム用チェックリスト** | **申****請****者** | **職****員** |
| **〈申請にあたって〉** |
| 施工地は市内の居住地か　※予定含む |  |  |  |
| 市税の滞納はないか |  |  |  |
| **〈補助金交付申請書〉**様式第１号 |
| 申請日は記入されているか |  |  |  |
| 訂正がある場合、訂正印（朱肉を使うタイプの印鑑）をしているか |  |  |  |
| 交付申請額に誤りがないか　※訂正不可のため間違っていたら再提出になります |  |  |  |
| 日中連絡のつく電話番号が記入されているか（代理人を含む） |  |  |  |
| 振込口座は申請者本人名義か |  |  |  |
| 加算措置の該当/非該当に丸がついているか |  |  |  |
| 未記載の欄がないか |  |  |  |
| **〈添付資料〉** |
| 事業計画書（対象項目ごと）は漏れなく記載されているか |  |  |  |
| 契約書（双方の押印があるもの）、内訳がわかる見積書の写しが添付されているか |  |  |  |
| 申請者名と契約書、見積書の宛先は一致しているか |  |  |  |
| 契約書に工期が記されているか。**受付日より後の日付か** |  |  |  |
| 施工地と工事場所は合致しているか |  |  |  |
| 施工図面が添付されているか（平面図、立面図）　※ない場合は手書き可　断熱改修：居室単位で設計されているか　遮熱塗装：屋根全面を塗る設計になっているか※玄関、節水型トイレ、高断熱浴槽の場合は図面不要 |  |  |  |
| 施工前の写真（カラー）が添付されているか |  |  |  |
| 部材の性能を証するカタログ等（写し）は添付され対象要件を満たしているか　**・開口部改修　熱貫流率3.5以下****・断熱改修　　建築物省エネ法の断熱材の熱抵抗値の基準****・遮熱塗装　　JIS K5675に適合しているか、または一覧に載っている塗料か**　**・トイレ　　　JIS K5207（洗浄水量6.5ℓ以下）****・高断熱浴槽　JIS K5532（湯温降下4時間で2.5℃以内）** |  |  |  |
| **〈必要に応じた添付資料〉※該当する場合のみ提出** |
| 建物所有者共有名義人同意書(別紙1-1号)が添付されているか。（※自署のみ、印字は再提出）※申請者以外の所有者や名義人がいるか窓口で確認 |  |  |  |
| 三世代が同居（18歳未満の子と同居）していることを証する書類（住民票原本**※コピー不可**＋世帯構成員の続柄に関する届出（別紙1-2号））が添付されているか |  |  |  |
| 再エネ比率50％以上の電力プランで電力会社と契約していることが分かる書類（直近の請求書の写し、再エネ比率の表示がある書類の写し、など）が添付されているか※各電力会社のHP等で電力構成を確認できます |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 課長 | 主幹 | リーダー | 担当 |  | 交付種別 | 所管課受理欄 |
|  |  |  |  |  | 交付 ／ 不交付不交付理由 |  |
| 決裁年月日 | 令和　　　年　　　月　　　日 |  |
| 情報公開 | 条例第7条第2号該当により一部非公開 |  |

様式第１１号

所沢市スマートハウス化推進補助金実績報告書兼請求書（家庭用）

　　年　　月　　日

（宛先）所沢市長

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 | 郵便番号 |
|  |
| 氏名 | ふりがな |
|  |
| 電話番号 |  |
| Ｅメール |  |

所沢市スマートハウス化推進補助金交付要綱第９条の規定に基づき、次のとおり添付書類を添えて報告し、補助金の交付を請求します。

請求の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 決定通知番号 | 　　　年　　　月　　　日　　　　　　　　　第　　　　　　号　 |
| 交付請求額**（※加算を含む。）** | 　　　　　　　　　，０００　　　円 |
| 補助対象項目の種類（実施したものにチェックしてください。） | □ 開口部の断熱改修（外窓交換　／　内窓設置　／　窓ガラス交換　／　玄関ドアの交換） |
| □ 断熱改修　（　床　／　壁　／　屋根・天井　） |
| □ 屋根の遮熱塗装　 |
| □ 節水型トイレ |
| □ 高断熱浴槽 |
| 加算措置の該当の有無 | 三世代同居  | 該当 ／ 非該当 | 18歳未満を含む三世代が同居し、日常生活を営んでいる場合、「２　交付申請額の内訳」の合計額の10％が加算されます。 |
| 小規模事業者の利用 | 該当 ／ 非該当 | 所沢市の認める「小規模事業者」が施工した場合、「２　交付申請額の内訳」の合計額の３％が加算されます。 |
| 環境負荷の少ない電力プランの利用 | 該当 ／ 非該当 | 再生可能エネルギー比率50％以上の電力プランを利用している場合、「２　交付申請額の内訳」の合計額の20％が加算されます。 |

※　この請求について、手続を本人又は同一世帯以外の方に委任する場合に、ご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 代理人住所 | 郵便番号 |
|  |
| 代理人氏名 | ふりがな |
|  |
| 電話番号 |  |
| Ｅメール |  |

法人その他の団体にあっては、事務所又は事業所の所在地、名称及び担当者の氏名を記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **《工事後　実績報告・請求時》エコリフォーム用チェックリスト** | **申請者** | **職員** |
| **＜報告にあたって＞** |
| 申請書の住所と施工住居は住民登録地で間違いないか※エコリフォーム後に転入する場合、実績報告時には必ず住民登録地を施工住居に移す必要があります |  |  |  |
| 市税の滞納がないか |  |  |  |
| **＜補助金実績報告書兼請求書＞**様式第11号 |
| 申請日は記入されているか |  |  |  |
| 日中連絡のつく電話番号が記入されているか。（代理人を含む） |  |  |  |
| 訂正がある場合、訂正印（朱肉を使うタイプの印鑑）を使用しているか |  |  |  |
| 通知書右上に記された日付・番号及び交付額を正しく記入しているか**修正不可　誤りがあるときは再提出** |  |  |  |
| 加算措置の該当/非該当に丸がついているか |  |  |  |
| 未記載の欄がないか。 |  |  |  |
| **＜添付資料＞** |
| 社印等がある領収書等が添付されているか（**※日付が当該年度の４月１日以降であるか**）**契約書の金額と領収書の金額は合っているか**※契約書の金額と領収書の金額が何らかの理由で異なる場合は、但し書きに「所沢市スマートハウス化推進補助対象経費￥○（税抜）を含む」など、補助対象工事に要する費用が含まれていることがわかるように記載してください（国の補助金が差し引かれた額をお支払いした場合は、国の補助金額が分かる書類等を添付してください。）【契約金額を変更した場合】・変更契約書及び変更見積書の写しを提出してください。開口部の断熱改修などの　場合、完成図面も添付してください※補助対象項目に変更がある場合は、**工事前に**変更申請書（様式第8号）の提出が必要です |  |  |  |
| 領収書の宛名は申請者と同じか |  |  |  |
| 施工箇所の写真が添付されているか。（施工中、施工後のカラー写真）※工事前の写真と同一アングルでわかりやすくまとめてください※断熱改修の場合、断熱材の厚みがわかる写真（断熱材に定規等を当てた写真） |  |  |  |
| 対象要件の製品が施工されたことが分かる書類（納品書等）は添付されているか※現場名、現場住所、施工した商品名、型番、量、寸法等**すべてが**明記されたもの※国の補助金で発行される性能証明書など、現場名の記載のない書類では代用できません。国の補助金の性能証明書でご提出いただく場合は、余白に現場名（〇〇様邸など）の記載+業者の社判や担当者印、又は現場名が分かる書類を添付いただき、必要明記事項が全て確認できるようにしてください。 |  |  |  |

別紙1-1号

同意書

建物所有者

共有名義人

（宛先）所沢市長

　私は、所沢市スマートハウス化推進補助金交付申請について、次の事項に同意します。

|  |
| --- |
| ・建物所有者に関する事項 |
| 自己所有の建築物等に対して、所沢市スマートハウス化推進補助金交付要綱に基づく補助対象事業を実施することに同意します。 |
| ・共有名義人に関する事項 |
| 自己が共同名義となり実施した補助対象事業について、下記のものを申請者とし、所沢市スマートハウス化推進補助金を申請することに同意します。又、同一の補助対象項目を申請できるのは、一年度に付き一回限りであることを承諾します。 |

申請者　住所

　　　　　　　氏名

　　　　　年　　　月　　　日

同意者　住所

氏名

同意者　住所

氏名

同意者　住所

氏名

※同意者が複数いる場合には、全員の署名をお願いいたします。

別紙1-2号

世帯構成員の続柄に関する届出

　　　　　年　　　月　　　日

（宛先）所沢市長

　　　　　　（申請者）

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 | 郵便番号 |
|  |
| 氏名 | ふりがな |
|  |
| 電話番号 |  |

　所沢市スマートハウス化推進補助金において、三世代同居による加算措置を受けるにあたり、同居している構成員の続柄は次のとおりで相違ないことを届け出ます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 生年月日 | 年齢 | 申請者との続柄 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※申請者も含め、同居している全員の記載をお願いいたします。

※性的少数者の方で、「所沢市パートナーシップ・ファミリーシップ届出受理証明　カード」の交付を受けた方はカードの写しも必要です。